

会 社 名 G M O T E C Hホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 C E O 鈴木明人
 (コード：415A 東証グロース)
問合せ先 取締役管理本部長 田中誠
 (TEL：03-5489-6370)

GMO TECH ホールディングス株式会社（以下「当社」といいます。）は、2025 年 10 月 1 日をもって完全子会社化した株式会社デザインワン・ジャパン（現 GMO デザインワン株式会社。以下「デザインワン」といいます。）に関する 2025 年 8 月期第 4 四半期決算短信（2024 年 9 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）について、別紙のとおりお知らせいたします。なおデザインワンの 2025 年 8 月期第 4 四半期の決算は、当社の 2025 年 12 月期の連結決算の対象外となっております。

記

現時点で2025年10月1日に公表した数値から変更ありません。詳細は2025年10月1日付公表の「GMO TECHホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」をご確認ください。

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期連結業績予想	百万円 7,300	百万円 530	百万円 492	百万円 1,444	円 銭 1,191.80

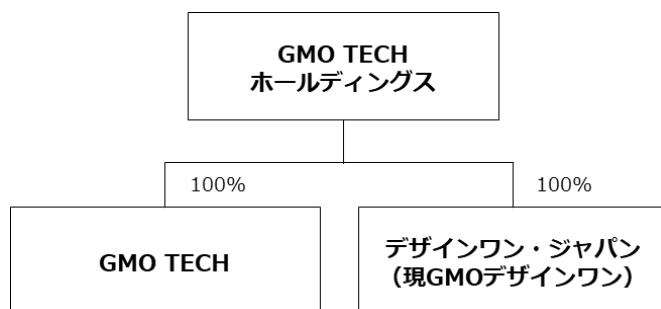
	年間配当金
	期 末
2025 年 12 月期（期末のみ）	円 銭 221.07

1 / 2

両社の完全親会社として設立されました。

よって、共同株式移転前の 2025 年 9 月 30 日以前に両社との資本関係はありません。

共同株式移転後の 2025 年 10 月 1 日以降の当社と両社の資本関係は次のとおりです。



3. 今後のスケジュール

当社の 2025 年 12 月期の連結決算は 2026 年 2 月 12 日に公表する予定です。

デザインワンはすでに上場廃止となっているため、次回の決算の公表はありません。

また、2025 年 10 月 6 日付公表の「中期経営計画の発表日に関するお知らせ」のとおり、当社の中期経営計画および GMO TECH の 2025 年 12 月期第 3 四半期の決算は、2025 年 11 月 12 日に公表する予定です。

以 上



2025年12月期 第4四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月15日

上場会社名 GMO TECHホールディングス株式会社 (旧・株式会社デザインワン・ジャパンについての連結業績の開示) 上場取引所 東
コード番号 415A URL <https://hd.gmotech.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 明人
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田中 誠 (TEL) 03(5489)6370
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第4四半期の連結業績(2024年9月1日~2025年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

			売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益			
			百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
2025年12月期第 4 四半期			1,535	—	△205	—	△177	—	△195	—		
2024年 8 月期			2,264	△6.7	△206	—	△188	—	△310	—		
(注) 包括利益			2025年12月期第 4 四半期			△166百万円(—%)			2024年 8 月期		△284百万円(—%)	
			1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益							
			円 銭		円 銭							
2025年12月期第 4 四半期			△13.23		—							
2024年 8 月期			△21.05		—							

(注1) 当社は、2025年7月30日開催の臨時株主総会において、決算期を8月31日から12月31日に変更することを決議しております。進行期であり、決算期変更の経過期間となる当連結会計年度は、2024年9月1日から2025年12月31日までの16ヶ月の変則決算となるため、2025年12月期第4四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(注2) 2024年8月期については、通期の数値を記載しております。

(注3) 2024年8月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式は存在しないため、記載しておりません。2025年12月期第4四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第4四半期	3,011	2,678	89.0	181.29
2024年8月期	3,311	2,857	86.3	193.37
(参考) 自己資本	2025年12月期第4四半期	2,678百万円	2024年8月期	2,857百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—	—		
2025年12月期(予想)					0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 — 社(社名) — 、除外 2 社(社名) オコマリ株式会社、株式会社屋job
- (注) 詳細は、添付資料10ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は添付資料10ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 - ② 期末自己株式数
 - ③ 期中平均株式数(四半期累計)
- | | | | |
|-------------|-------------|----------|-------------|
| 2025年12月期4Q | 15,202,100株 | 2024年8月期 | 15,202,100株 |
| 2025年12月期4Q | 426,258株 | 2024年8月期 | 426,258株 |
| 2025年12月期4Q | 14,775,842株 | 2024年8月期 | 14,755,025株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2025年9月29日をもって上場廃止となっていることから、連結業績予想については記載しておりません。

また、GMO TECH株式会社と共同株式移転の方法により、2025年10月1日付で完全親会社となるGMO TECHホールディングス株式会社を設立し、同社の完全子会社となっております。

GMO TECHホールディングス株式会社の連結業績予想と配当予想につきましては、2025年10月1日公表の「GMO TECHホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第4四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第4四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(会計方針の変更)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、2025年10月1日に予定していたGM0 TECH株式会社との経営統合に伴い、2025年7月30日開催の臨時株主総会において、事業年度を毎年1月1日から12月31日までとすることを決議しております。

この決算期の変更に伴い、当連結会計年度は2024年9月1日から2025年12月31日までの16ヶ月の変則決算となっており、そのため前期との比較は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第4四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の回復や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復が続いております。海外経済は、米国を中心とした金融引き締め長期化や中国経済の減速、ウクライナ情勢の長期化などにより、先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは「Webマーケティング技術」や「システム開発力」を活かし、店舗情報口コミサイト「エキテン」を中心にサービスを提供するとともに、子会社を通じた事業規模の拡大を促進いたしました。

当第4四半期連結累計期間の売上高は、「エキテン」の不振などの影響により、1,535,692千円となりました。利益につきましても、売上高減少の影響により営業損益は205,539千円の損失、経常損益は177,980千円の損失、親会社株主に帰属する四半期純損益は195,414千円の損失となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(インターネットメディア事業)

当社グループの主力事業である店舗情報口コミサイト「エキテン」におきましては、新規店舗の獲得を進めるために様々な施策に取り組んでおります。商品力の強化においては、販売を開始したエキテンの掲載店舗の公式ホームページを作成するオプションの売上高は順調に増加しております。加えて、サイト価値の向上に向けた機能の見直しなどにつきましても、適宜行ってまいりました。しかしながら、受注の回復には至らず、有料店舗会員数は減少いたしました。

その結果、当第4四半期連結累計期間末における「エキテン」の無料店舗会員数は339,428店舗、有料店舗会員数は13,059店舗（前連結会計年度末比964店舗減少）となりました。これらの結果、インターネットメディア事業の売上高は1,089,294千円、セグメント損益につきましては140,935千円の損失となりました。

(DXソリューション事業)

ベトナムのシステム開発子会社であるGM0-Z.com TECH VN NTA, Inc. (Nitro Tech Asia Inc Co. Ltd.) を活用したオフショア開発事業は、第3四半期連結会計期間に続いて好調を維持しました。Web制作・受託開発・ホスティングサービスなどを展開しているGM0イーネットワークス株式会社（株式会社イー・ネットワークス）につきましても、売上高・利益ともに堅調に推移いたしました。

この結果、DXソリューション事業の売上高は458,095千円、セグメント損失は20,938千円となりました。

(HRソリューション事業)

ナイトワーク出身者を対象とした人材紹介サービス事業を展開していた株式会社昼.jobにつきましては、グループ再編の一環として第1四半期連結累計期間の9月に事業譲渡を行いました。

この結果、HRソリューション事業の売上高は7,188千円、セグメント利益は1,395千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第4四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ300,417千円減少し、3,011,167千円となりました。

これは主に、投資その他の資産その他の増加（前連結会計年度末比91,516千円増）及び、投資有価証券の増加（前連結会計年度末比49,506千円増）等がありましたが、現金及び預金の減少（前連結会計年度末比224,445千円

減)、流動資産その他の減少(前連結会計年度末比206,330千円減)及び、有形固定資産の減少(前連結会計年度末比14,740千円減)等によるものであります。

(負債)

当第4四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ121,938千円減少し、332,448千円となりました。

これは主に、固定負債その他の増加(前連結会計年度末比28,438千円増)等がありましたが、未払金の減少(前連結会計年度末比66,023千円減)、流動負債その他の減少(前連結会計年度末比43,264千円減)及び、長期借入金の減少(前連結会計年度末比36,035千円減)等によるものであります。

(純資産)

当第4四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ178,479千円減少し、2,678,718千円となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金の増加(前連結会計年度末比37,792千円増)等がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等による利益剰余金の減少(前連結会計年度末比207,158千円減)等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第4四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ266,445千円減少し、2,110,303千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれぞれの主な要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間において営業活動により使用した資金は、240,146千円となりました。

これは主に、減損損失25,346千円、利息及び配当金の受取額13,616千円、前払費用の減少額12,175千円等の収入要因及び、税金等調整前四半期純損失173,836千円、未払金の減少額64,369千円、受取利息14,359千円、法人税等の支払額13,115千円、事業譲渡益12,000千円、子会社清算益11,744千円等の支出要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間において投資活動により得られた資金は、23,940千円となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出100,000千円、長期性預金の預入による支出100,000千円、資産除去債務の履行による支出29,150千円、有形固定資産の取得による支出16,026千円等の支出要因及び、敷金の回収による収入133,115千円、定期預金の払戻による収入56,000千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入50,000千円、事業譲渡による収入12,000千円、投資事業組合からの分配による収入7,550千円、その他7,289千円等の収入要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は、43,624千円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出43,041千円等の支出要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は2025年9月29日付で上場廃止していることから、2025年12月期の業績予想を記載しておりません。

当社の完全親会社であるGMO TECHホールディングス株式会社の業績予想につきましては、2025年10月1日に公表いたしました「GMO TECHホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」に記載の業績予想から変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第4四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,034,748	1,810,303
売掛金	122,234	120,691
契約資産	5,064	9,841
有価証券	400,000	400,000
仕掛品	148	228
貯蔵品	2,427	2,133
その他	249,117	42,787
貸倒引当金	△25,251	△23,309
流動資産合計	2,788,489	2,362,675
固定資産		
有形固定資産	18,171	3,430
無形固定資産	5,085	3,106
投資その他の資産		
投資有価証券	396,440	445,946
その他	108,101	199,618
貸倒引当金	△4,703	△3,611
投資その他の資産合計	499,838	641,953
固定資産合計	523,095	648,491
資産合計	3,311,585	3,011,167

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第4四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,350	1,102
1年内返済予定の長期借入金	13,207	6,201
未払金	175,538	109,514
未払法人税等	8,028	10,171
役員賞与引当金	157	2,149
賞与引当金	8,890	7,744
ポイント引当金	3,507	2,716
その他	146,603	103,339
流動負債合計	357,282	242,939
固定負債		
長期借入金	58,386	22,351
その他	38,718	67,157
固定負債合計	97,104	89,508
負債合計	454,386	332,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	649,422	649,422
資本剰余金	630,404	630,404
利益剰余金	1,552,828	1,345,670
自己株式	△100,186	△100,186
株主資本合計	2,732,468	2,525,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,241	113,033
為替換算調整勘定	49,487	40,374
その他の包括利益累計額合計	124,729	153,408
純資産合計	2,857,198	2,678,718
負債純資産合計	3,311,585	3,011,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第4四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第4四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,535,692
売上原価	403,696
売上総利益	1,131,995
販売費及び一般管理費	1,337,535
営業損失(△)	△205,539
営業外収益	
受取利息	14,359
その他	14,358
営業外収益合計	28,717
営業外費用	
支払利息	595
損害賠償金	436
その他	126
営業外費用合計	1,158
経常損失(△)	△177,980
特別利益	
投資有価証券売却益	5,800
事業譲渡益	12,000
関係会社清算益	11,744
特別利益合計	29,544
特別損失	
減損損失	25,346
その他	53
特別損失合計	25,400
税金等調整前四半期純損失(△)	△173,836
法人税、住民税及び事業税	14,870
法人税等調整額	6,707
法人税等合計	21,577
四半期純損失(△)	△195,414
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△195,414

四半期連結包括利益計算書

第4四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第4四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	
四半期純損失(△)	△195,414
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	37,792
為替換算調整勘定	△9,113
その他の包括利益合計	28,679
四半期包括利益	△166,735
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△166,735
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)
	当第4四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△173,836
減価償却費	5,260
減損損失	25,346
のれん償却額	1,035
関係会社清算益	△11,744
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,034
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,998
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△922
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△790
受取利息	△14,359
支払利息	595
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,800
助成金収入	△284
事業譲渡益	△12,000
売上債権の増減額 (△は増加)	5,979
契約資産の増減額 (△は増加)	△4,783
棚卸資産の増減額 (△は増加)	214
前払費用の増減額 (△は増加)	12,175
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,777
未払金の増減額 (△は減少)	△64,369
未払費用の増減額 (△は減少)	△6,001
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△567
預り金の増減額 (△は減少)	134
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,581
その他	△2,240
小計	△247,189
利息及び配当金の受取額	13,616
利息の支払額	△595
助成金の受取額	284
法人税等の支払額	△13,115
法人税等の還付額	6,852
営業活動によるキャッシュ・フロー	△240,146

(単位：千円)

当第4四半期連結累計期間
(自 2024年9月1日
至 2025年8月31日)

投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△16,026
投資有価証券の売却による収入	5,800
投資事業組合からの分配による収入	7,550
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	50,000
事業譲渡による収入	12,000
敷金の回収による収入	133,115
定期預金の預入による支出	△100,000
定期預金の払戻による収入	56,000
保険積立金の積立による支出	△2,639
資産除去債務の履行による支出	△29,150
長期性預金の預入による支出	△100,000
その他	7,289
投資活動によるキャッシュ・フロー	23,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△43,041
その他	△583
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,624
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,613
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△266,445
現金及び現金同等物の期首残高	2,376,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,110,303

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において当社の連結子会社であったオコマリ株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

また、第3四半期連結会計期間において当社の連結子会社であった株式会社昼jobは、2025年4月15日付で清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取り扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用されますが、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第4四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	インターネットメディア事業	DXソリューション事業	HRソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,089,294	439,209	7,188	1,535,692	—	1,535,692
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	18,886	—	18,886	△18,886	—
計	1,089,294	458,095	7,188	1,554,578	△18,886	1,535,692
セグメント利益又は損失(△)	△140,935	△20,938	1,395	△160,477	△45,061	△205,539

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△45,061千円には、セグメント間取引消去2,913千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△47,975千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 報告セグメントの「HRソリューション事業」に含まれていた株式会社昼jobは、第3四半期連結会計期間において清算終了しており、清算終了までの損益計算書を連結しております。

(重要な後発事象)

(GM0 TECH株式会社との共同持株会社設立(共同株式移転)に関する経営統合について)

当社とGM0 TECH株式会社は、2025年6月2日付開示「GM0 TECH 株式会社と株式会社デザインワン・ジャパンの共同持株会社設立(共同株式移転)に関する経営統合契約書の締結及び株式移転計画の作成について」のとおり、共同株式移転の方法により、両社の完全親会社となるGM0 TECHホールディングス株式会社を2025年10月1日付で設立し、経営統合いたしました。当該共同持株会社の設立に伴い、完全子会社となる当社の株式は2025年9月29日付で上場廃止となり、2025年10月1日付でGM0 TECHホールディングス株式会社が東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。

詳細につきましては、2025年10月1日付開示「GM0 TECHホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」を参照ください。